

様式第7号（第25条関係）

炉、厨房設備、温風暖房機、ボイラー  
 給湯湯沸設備、乾燥設備、簡易サウナ設備 設置（変更）届出書  
 一般サウナ設備、ヒートポンプ冷暖房機  
 火花を生ずる設備、放電加工機

〇〇年〇〇月〇〇日							
弘前地区消防事務組合 〇〇消防署長 殿							
届出者 住所 〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇 氏名 〇〇〇〇 電話 〇〇-〇〇〇〇							
防 火 対 象 物	所在地	〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇				電話 〇〇-〇〇〇〇	
	名 称	〇〇ビル		主要用途	事務所		
設 置 場 所	用 途	ボイラー	床面積	〇〇㎡	消防用設備等又は特 殊消防用設備等	粉末消火器等	
	構 造	耐火造	階 層	〇階	その他の消火設備等		
届 出 設 備	設 備 の 種 類	〇〇〇用蒸気ボイラー					
	着工（予定） 年 月 日	〇〇年〇〇月〇〇日		竣工（予定） 年 月 日	〇〇年〇〇月〇〇日		
	設備の概要	「屋外タンクから配管で燃料を供給し、建物内の暖房用蒸気を発生させる。」等					
	使用する燃 料・熱源・ 加工液	種 類	第2石油類（灯油）		使 用 量	燃料消費量〇〇L/h	
	安全装置	「立消え安全装置」「空焚防止装置」等					
取扱責任者の職氏名		代表取締役社長 〇〇 〇〇					
施 工 者	住 所	〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇				電話 〇〇-〇〇〇〇	
	氏 名	〇〇〇〇					
※ 受 付 欄				※ 経 過 欄			

- 備考 1 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 2 階層欄には、屋外に設置する設備にあっては「屋外」と記入すること。
- 3 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
- 4 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 5 火花を生ずる設備及び放電加工機以外の設備にあっては、使用量欄には、1時間当たりの入力を記入すること。この場合において、電気を熱源とする設備にあっては、1キロワットを860キロカロリーに換算すること。
- 6 ※印の欄には、記入しないこと。
- 7 当該設備の設計図書を添付すること。